



電話：77-2030

Fax：77-6733

二学期を振り返って

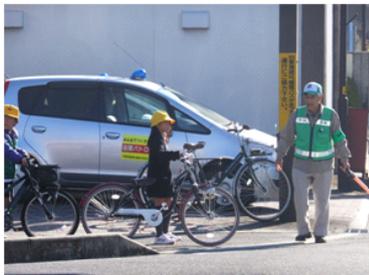
平成26年も残すところ二週間となりました。子どもたちにとっては、1年で最も楽しいクリスマス・お正月が、もうすぐ目の前にやってきました。冬休み、とりわけ年末年始は家族で過ごすとても大事な時間。年末は家の掃除や後片付け、年始は家族そろって新しい年の無事を祈るなど、心を合わせて決意も新たに、新しい年を迎えていただきたいと願っています。

明日(16日)から個別懇談会が始まります。担任の先生との懇談を通して、子どもの二学期の学習や生活をよく振り返り、よかったところは十分に褒め、そして、直さなければならないところはどうすればよいかを親子でよく話し合い、三学期に備えていただきたいと思います。

3年生・盲導犬のお話



交通安全教室



2年生・町探検



親子人権研修・朗読劇



5年生・餅つき



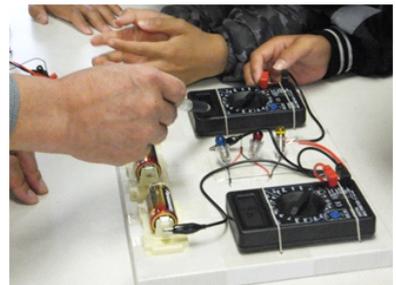
日本語教室交流会



子どもたちはたくさんの地域の方々とふれあい、お世話になり、さまざまな活動に取り組んできました。いろいろなことを体験し、いろいろなことを考え、これから生きていく上で必要な「知恵」と「実践力」を身につけてほしいと願っています。

いしべっ子土曜教室・その2「わくわく科学実験教室」

いしべっ子土曜教室の後半は、まちづくり協議会の加藤さんと笠井さんを講師としてお迎えして4回にわたり実施しました。少し難しい専門的なお話の中に、「そうか!!」と思わずうなずいてしまう場面がたくさんあり、本当に勉強になりました。



第5回CS推進委員会より

前回の第4回推進委員会の話し合いの結果を確認しながら、今回は学校運営協議会でどんな取り組みができるか、また、どんな組織で取り組んでいくかについて話し合いました。

第4回の会議で、「めざす子どもの姿」の柱を次のように決めました。

「思いやりのある優しい子ども」 「自分で正しく判断し行動できる子ども」

(これまでの推進委員会の中で出された意見とアンケート結果を踏まえて)

このような子どもを育てるために、どんな取り組みをする必要があるか、どんな取り組みができるかを考えていく中で、

- ①地域の人材を活用して授業や学習に対する支援を行う部門
- ②現在応援団がしてくださっているような、地域の人々から伝統や昔遊びを教えてもらって、温かいふれあいを体験する活動を推進する部門
- ③子どもたちの安全を守ったり、主体性や判断力を育むために地域ぐるみで行う活動を推進する部門
- ④学校運営協議会の活動を改善したり、学校評価を行う部門
- ⑤石部小学校の学校運営協議会と地域全般をつなぐ役割を果たす部門

の5つを、学校運営協議会の中につくることを決定しました。

次回の推進委員会では、この5つの部門を軸にした組織と学校運営協議会の規約について協議を進めていく予定です。加えて、「めざす子どもの姿」＝「思いやりのある優しい子ども」「自分で正しく判断し行動できる子ども」とは、いったいどんな子どもなのかをわかりやすくお伝えできるよう、表現を工夫していきたいと考えています。

本年度教育後援会より頂戴いたしましたご厚志により、次の物品を購入させていただきました。地域の皆様、本当にありがとうございました。



ホワイトボード大小・それぞれ1台



書架表示作成キット

前から見ても横から見ても、どこにどんな本があるかがわかります。



左 **ハンズフリー拡声器** (3台)

腰に巻くストレッチベルトにスピーカーがついています。頭部に装着するマイクロホンを使用して話しますので、両手が自由に使える大変便利です。校外学習や石部学遠足のとき大活躍してくれそうです。

右 **拡大コピーのインク (黒・カラー)**

昨年頂戴いたしました大型拡大コピー機のインクを補充させていただきました。



左 **マグネットシート**
(ローマ字用2枚)

左 **水書板** (2枚)

書写の時間、手本を書くのに使います。ここには載せていませんが、マス目マグネットシート (3枚) も買わせていただきました。

今年は学習指導の努力事項として、よりよいノートづくりと図書資料の活用をあげています。購入させていただいた物品を有効に活用し成果があがるよう努めてまいります。